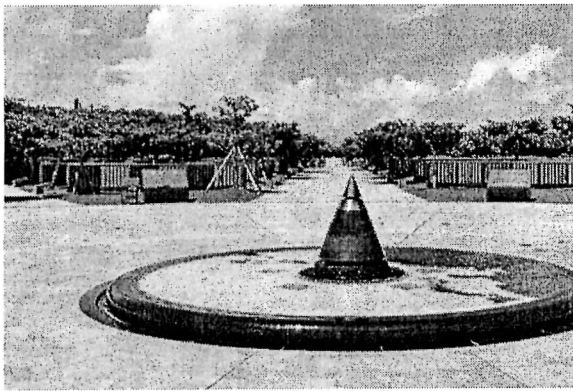


# 正しいことを言える人間に ～修学旅行で平和を守り続ける 大切さを学ぶ～

正しいことを  
言える人間に

森 敦也14 中学生  
(荒尾市)

僕は12月の3日間、沖繩に修学旅行に行きました。1日目の夜、平和について考える講話がありました。講師の会沢芽美さんが美しい声で沖繩の



わらべ歌を歌った後、一人芝居を演じました。

芝居は「もうひとつの戦争」という題で、太平洋戦争の沖繩戦で避難場所となったガマ(洞くつ)の中での話でした。男の赤ちゃんが泣きだします。お母さんが必死になってあやしますが、なかなか泣きやみません。そこに日本軍の兵士が来て、赤ちゃんを殺してしまつたという話でした。戦争では日本人同士も殺し合っていたという事実に驚きました。

会沢さんは最後に「1人でも正しいことは正しい」とおっしゃいました。僕は、正しいことをいつでも1人でも正しいと言える人間になりたいと思いました。そして、どんなときでも誰にでも優しく接していきたいです。そうすることが、平和を守り続けることにつながると思います。



正しいことをいつでも一人でも正しいと言える人間に